

整理番号	発刊日	Title	タイトル訳	出典	所見等	情報提供者
2022 -122	2022/8/26	WANTED: Gamer Sailors for Navy's 'Goats & Glory' ESports Team	募集中:海軍のEスポーツ「Goats & Glory」チームのゲーマー水兵	USNI News 2022/8/26	 米海軍は部内にEスポーツのチームを作り、そのプレイヤーを広く学生からリクルートしています。	岩崎洋一
2022 -123	2022/8/28	Britain giving Ukraine minehunter drones to clear coastline	イギリスは、ウクライナに沿岸機雷掃討用のドローンを提供	UK defence journal 2022/8/28	 英国と米国が協力にてウクライナに機雷掃討訓練を行っている。英国は機雷掃討ドローンを6艇提供。サンダウン級機雷掃討艇の訓練も提供。ウクライナ兵の真剣さに感心するという英国国防大臣のコメントも。この分野では日本も協力できるのではないだろうか。	清水隆
2022 -124	2022/8/31	Navy Names Submarine Force's First Female 'Chief of the Boat'	海軍は潜水艦で初の女性「Chief of the Boat Boat(先任伍長)」を指名へ	USNI News 2022/8/31	 米潜水艦部隊で初の女性先任伍長が指名されました。	岩崎洋一
2022 -125	2022/8/31	CVX Officially Axed From South Korean Defense Budget In 2023	CVXは2023年の韓国国防予算から公式に削除された	Naval News 2022/8/31	 ムン政権下、韓国軍事展覧会MADEX2021で海軍が正式に推進を発表したCVX計画ですが、ユン政権では優先順位が急降下し、来年度予算には関連経費が全く計上されないようです。CVX建造に向け現代重工は英BAEシステムズと技術提携まで結んだのに、完全に国防省に梯子をはずされた形です。日本でこんなことをしたら裁判沙汰です。	佐々木司
2022 -126	2022/9/1	Latest Military Sexual Assault Report Shows 'Tragic' Rise in Cases, Pentagon Officials Say	最近の軍における性的暴行の報告件数は「悲惨な」増加を示していると国防総省が発表	USNI News 2022/9/1	 米軍は外ウーも含め、マッドな世界だと認識しておいた方がよろしいかと思えます。 <参考> Department of Defense's annual Sexual Assault and Prevention Report <a href="https://www.sapr.mil/reports">https://www.sapr.mil/reports</a>	岩崎洋一
2022 -127	2022/8/30	U.S. Ground Forces in the Indo-Pacific: Background and Issues for Congress	インド太平洋地域における米地上軍:その背景と議会への問題提起	Congressional Research Service 2022/8/30	 米議会調査局レポートから、「インド太平洋地域における米地上軍・その背景と議会への問題提起」2022.8.30版です。日本周辺の米陸軍・海兵隊の配備状況や最新日本周辺の米陸軍・海兵隊の配備状況や最新の作戦コンセプト、それに対する懸念事項などが総合的にまとめられています。ご参考になれば幸いです。	岩崎洋一
2022 -128	2022/9/3	INS Vikrant: Inside India's newly-commissioned aircraft carrier	INS Vikrant:新たに就役した空母の内部	BBC News 2022/9/3	 インド海軍が初の国産空母Vikrantを就役させました。建造に着手して13年が経過しています。これでインドは空母を2隻保有しましたが、中国を横目に見ながらさらに少なくとも、もう一隻建造することを海軍は熱望しているようです。なぜかロシアとの結びつきが強く、本艦の搭載艦載戦闘機はMIG-29となっており、STOBAR(短距離離陸拘束着艦)方式です。	佐々木司
2022 -129	2022/9/6	New Details Revealed in 'Fat Leonard' Escape, Detention as Manhunt Continues	「ファット・レナード」の逃亡の新たな詳細が明らかに、手配捜査は続く	USNI News 2022/9/6	 ファット・レナードが今週日曜日に逃亡したというニュースです。医療的な措置によって自宅で軟禁されていましたが、GPSトラッカーを外して、姿をくらましたということです。	岩崎洋一
2022 -130	2022/9/11	Romanian Minesweeper Hits Sea Mine In The Black Sea	ルーマニアの掃海艇が黒海で触雷	Naval News 2022/9/11	 掃海艇が触雷し、損傷したという記事です。機雷が爆発し、小さな孔が空いたとの事ですが、何故、この程度の被害で終わったのか、疑問が残ります。	川原梅三郎

整理番号	発刊日	Title	タイトル訳	出典	所見等	情報提供者
2022 -131	2022/8/22	Lockheed delivers 'Multi-Mission Laser Weapon' to U.S. Navy	ロッキードが米海軍に「多機能レーザー兵器」を納入ほか	By George Allison 2022/8/22ほか	  レーザー兵器の最近の記事、3本(米、英、イスラエル)です。レーザー兵器は、砲やミサイルと異なり、レーザーエネルギーが照射面で熱エネルギーに変換され、その熱により破壊されるまでの間、照射し続ける必要があります。また、雲や霧などの影響を受けやすい。一方で、電源がある限り攻撃が可能で、つまり弾薬補給の必要がなく、1発あたりの費用が安価かつ照射エネルギー量を自由に変化させることができることから、威嚇やノンリーサル兵器、目眩まし等の新たな用途にも活用できる。各国とも、ここ数年でかなりの進歩を遂げているようだ。	清水隆
2022 -132	2022/8/31	Thai Submarine Programme at a Crossroads	岐路に立つタイの潜水艦計画	Asian Military Review 2022/8/31	 タイ海軍の潜水艦の問題は、いよいよ大詰め段階のようです。当初のドイツ製エンジンの搭載は諦め、同じく原型機をドイツ製エンジンとする中国製エンジンに変更することを検討しているようです。当エンジンは、ネット情報から推定すると、出力が10%ほど劣るものの、寸法、重量ともに潜水艦設計上は許容できそうな範囲にあるように思われます。しかし、潜水艦特有の用途に合致するかは不明です。いずれにしても、中国としては正念場です。ただ、たとえ契約不履行でも、中国製エンジンを搭載した潜水艦の他国への転売も模索されていくことでしょう。	本山泰之
2022 -133	2022/9/8	ShinMaywa And USSOCOM Comment On The US-2 Seaplane	US-2水上飛行艇に関する新明和とUSSOCOMのコメント	Naval News 2022/9/8	 米国が日本のUS-2を特殊作戦部隊に採用することを検討しているようです。US-2についてはインドも興味を示していますがそちらの話は遅々として進みません。US-2が世界一優秀な飛行艇であることは明らかで、仮に米国が採用すれば、わずかな海自用US-2のために生産ラインを維持せざるも大量受注できる可能性があります。新明和にはぜひ頑張ってもらいたいものです。	佐々木司
2022 -134	2022/9/12	New Details On Japan's Future BMD Vessels Revealed	日本の将来のBMD艦の新しい詳細が明らかに	Naval News 2022/9/12	 イージスシステム搭載艦(ASEV)について、日本の若手専門家が、極めてまっとうな論説をしています。	岩崎洋一
2022 -135	2022/8/4	Details emerge of Team UK's Fleet Solid Support ship proposal	チームUKの艦隊物資補給支援艦の提案詳細が判明	Navy Lookout 2022/8/4	  英国空母機動部隊用の物資補給艦FSS 建造に関して、現在、提案競争が行われている。英国としては建造を英国内産業に受注させ、国内雇用の増大と建造基盤の復活に期待しているようだ。しかし、限られた予算の中、海外の低賃金労働力を活用するライバル企業コンソーシアムがあり、国防省に難しい判断が迫られている。提案評価は2つのフェーズからなり、第一段目は設計/実現可能性に注目した評価で、第二段目に納期性/社会的価値(英国内への支出と雇用、環境対応等)に焦点を当てた評価となっている。この2段目の評価は経済性のみ追求ではなく、防衛産業基盤への貢献度を重視したものと考えられ、日本にとっても参考になると思われる。	清水隆
2022 -136	2022/8/29	Navy DDG(X) Next-Generation Destroyer Program: Background and Issues for Congress	米海軍のDDG(X)次世代駆逐艦プログラム: その背景と議会への問題提起	Congressional Research Service 2022/8/29	 CRSレポートから「米海軍のDDG(X)プログラム」です。	岩崎洋一
2022 -137	2013/2/1	Analysis on the Innovation in the Overall Submarine Designs	潜水艦の全体設計の革新性に関する分析	Chinese Journal of Ship Research 2013/2/1	全くの機械翻訳で、正確性は確認しようがありませんが、意味は通るようですのでご紹介します。本論文は9年前のものですが、中国の潜水艦の設計思想を、わずかに垣間見ることができます。潜水艦の設計技術等を積極的に発展させ、運用者の要求を忠実に実現しようという、設計者の心得が記されており、大変刺激を受けました。中国が如何に潜水艦の近代化に力を注いでいるかが伝わってきます。また、先般の記事でご紹介した、外見も中身も刷新されたType 39 C/D型潜水艦が、一連の成果ではないかと、思い起こされました。そして、今日では、試験潜水艦も完成し、実データとの突合を含め、潜水艦設計におけるCAE (Computer Aided Engineering) 技術が開花していると、想像されました。	本山泰之

整理番号	発刊日	Title	タイトル訳	出典	所見等	情報提供者
2022 -138	2022/9/13	South Korean Shipbuilders' Bidding Conflicts	韓国造船所における入札紛争	Naval News 2022/9/13	 韓国海軍Ulsan級フリゲートの入札に関し、2番艦を新規参入の中規模造船所が最低価格で落札したことで、韓国造船業界が大騒ぎになっています。これまで独占的に大型艦を受注してきた現代重工と大宇造船海洋は猛反発しています。韓国国防衛事業庁の調達方式も価格優先なのか品質性能優先なのか定まっています。日本がこのような騒動にならないければよいのですが...	佐々木司
2022 -139	2022/9/22	Ukraine's New Weapon To Strike Russian Navy In Sevastopol	ウクライナの新兵器がセヴァストポリのロシア海軍を攻撃する	Naval News 2022/9/22	 自爆用の無人ボートらしきものがセヴァストポリ港外で発見されたという話です。ウクライナのものかどうかはまだ断定はできません。	岩崎洋一
2022 -140	2022/9/20	Chinese Fleet Expansion Pushing U.S. Navy to Catch Up on Maintenance	中国艦隊の膨張は米海軍の維持整備にプレッシャーを与える	USNI News 2022/9/20	 米艦艇の整備バックログ(残工事による完工遅れ)はまだまだ解消されていないようです。巻末に、国防総省やNAVSEAの取組みをHPから概説します。	岩崎洋一
2022 -141	2022/9/14	Marine Corps, Navy Remain Split Over Design, Number of Future Light Amphibious Warship, Divide Risks Stalling Program	海兵隊と海軍の間で軽両用艦の設計と隻数をめぐり意見の相違、計画停滞のリスクも	USNI News 2022/9/14	  海兵隊のEABO構想が、ここにきて難渋しています。島嶼移動用の軽揚陸艦(LAW)に対する考え方が、海兵隊と海軍でぶつかっています。海軍はLCSで犯した失敗から、残存性の高い、しっかりした艦を望んでいます。海兵隊は残存性をあまり気にしていなく、安価で多くの隻数を揃えられるものを望んでいます。本格戦闘が始まる前に前方配備するコンセプトであれば、海兵隊の言い分に利があるように思われます。本文は6ページまで。	岩崎洋一
2022 -142	2022/9/22	INTERPOL: Fat Leonard Arrested in Venezuela Trying to Flee to Russia	インターポール: ロシアに逃亡しようとしたファット・レナードがベネズエラで逮捕	USNI News 2022/9/22	 先日逃亡したファット・レナードがベネズエラで捕まったという話です。	岩崎洋一
2022 -143	2022/9/15	Charges Dropped Against Retired Rear Adm. Bruce Loveless in 'Fat Leonard' Case	「ファット・レナード」事件でブルース・ラブレス退役少将の起訴を取り下げ	USNI News 2022/9/15	 米海軍の汚職スキャンダルで、容疑者の一人だったブルース・ラブレス退役少将の起訴が取り下げられたというニュースです。同じ時期に逮捕された他の4名の士官は有罪判決を受けています。	岩崎洋一
2022 -144	2022/7/22	Senate, Navy Pushing for Bath Iron Works, Ingalls DDG(X) Destroyer Team Up	上院、海軍がバース鉄工所とインガルスとの DDG(X) 駆逐艦チーム結成を推進	USNI News 2022/7/22	 競争する造船所同士がチームを組んでDDG(X)の設計や建造に取り組むという構想です。競争入札や企画提案のような競争性を追求することで、基盤の維持に繋がるのかということに、踏み込んだ議論であると思います。日本の実情に照らすとかなり難しい方策であると感じます。造船所同士の合意形成や契約上の問題点もあると考えます。長期的な視野に立って動向を注視していきたいと思えます。	高木康之
2022 -145	2022/7/23	Navy Issues Ingalls, Bath Iron Works Contracts for DDG(X) Design and Engineering	海軍は、DDG(X) の設計と建造技術に関して インガルス とバース鉄工所との契約を締結	USNI News 2022/7/23	 「上院、海軍がバース鉄工所とインガルスとのDDG(X) 駆逐艦チーム結成を推進」のニュースの続編です。インガルスとバース鉄工所は、DDG(X)の設計と建造に関してチームとして取り組むことに合意し得て契約を締結したようです。	高木康之

整理番号	発刊日	Title	タイトル訳	出典	所見等	情報提供者
2022 -146	2022/9/13	Here's what happens when you flush a toilet on a Navy ship	これが海軍艦艇のトイレ洗浄時に起きていることだ	Navy Times 2022/9/13	 <p>米空母の汚物処理装置の状況がよくわかる記事です。記事を読む限り基本的な構造は日本の護衛艦と変わりません。真空引き装置は未装備です。4000名以上の乗員の排せつ物を常時処理して硫化水素事故は発生していないのでしょうか。記事には乗員数に対して汚物管が細く、よく閉塞するとあります。また記事にはありませんが、約4000名に対し、便器は432個あるそうです。</p>	佐々木司
2022 -147	2022/9/29	Chinese Journal of Ship Research	Chinese Journal of Ship Research 抄訳集(2022.9期)	Chinese Journal of Ship Research 2022/9/29	<p>Chinese Journal of Ship Researchに現在掲載されている、海軍関連と思しき技術研究論文の抄訳です。海軍からのオーダーなのか、海軍への提案のためなのか、多くの海軍関連研究が盛んに行われていることがわかります。テーマは非常に広範ですが、無人機技術の研究が多いことに驚かされます。知識の無い分野ばかりで、誤訳も多いと思いますが、研究動向の把握のため、定期的に観測していこうと思います。</p>	本山泰之
2022 -148	2022/9/22	The Royal Navy to examine the balance between investment in submarines and warships	英海軍、潜水艦と水上艦への投資バランスを検討へ	Navy Lookout 2022/9/22	   <p>潜水艦の削減への検討かと思いましたが、全く逆の検討でした。通常型潜水艦やUUVを導入してまでも、SSNの重責を一部解放し、純粋に英海軍の潜水艦戦力を増強しようという考え方です。しかも、造船皇帝たる国防大臣から指示が出ていることから、重大なテーマであることがわかります。この検討は、純粋な軍事上の判断としての潜水艦戦力増強の必要性や、豪州とのAUKUSも動機として挙げられますが、水上艦の建造費が実に高いことも、要因として考えられます。本記事が正しいとすると、英フリゲート艦の船価は、原子力潜水艦と比べても、目を疑う額であり、海軍予算を圧迫しているように感じます。ただし、主題は水上艦の削減ではなく、潜水艦兵力の増強です。半年後には結論が出る議論・検討とのこと、今後の推移に注目していきたいと思います。</p>	本山泰之